

6月定例会 議案審査

産業建設委員会

飛騨高山スキー場の人工降雪機 2台を購入



問 令和2年7月豪雨の影響を懸念するが、購入する電源不要の自走式降雪機2台の作業用の水源確保は大丈夫か。また、飛騨高山スキー場の今後の在り方は。

答 必要な水源の既設貯水槽と既設配管はいずれも被災を免れており、人工降雪機の使用に影響はない。また、利用者の7割が国立乗鞍青少年交流の家の研修生であるが今後、市民利用の促進も図っていく。

駅前広場等及び自転車駐車場の設置と管理に関する条例の改正

この条例案件2件は、審査が終了しないことを理由に、継続審査となりました。

(※継続審査については、P6をご参照ください。)

◆議員間討議での主な委員の意見

- 駅周辺の全体的な構想が明らかにならない中では、応募される方は迷われるし応募も少ないと思われる。今後、様々な構想などが出てきた場合に指定管理者が困惑する。
- 現在ある諸計画との関係性についてしっかりとした説明が欲しい。また、この指定管理は、他の指定管理とは出し方が異なるものであるといった認識を持つべきである。
- まちづくり構想策定までにはまだまだ時間がかかると思われる。それまでに市側との協議を積み重ねつつ、委員会としても情報収集を進めるといった方向性とし、今回は継続審査とせず、要望あるいは附帯意見をつけるということで良いのではないかと。

6月定例会補正予算審査

新型コロナウイルス感染症対策関係の補正予算を審査。本年5月の大雨による被災箇所の災害復旧費及び子育て世帯生活支援特別給付金の給付に係る専決処分は、それぞれ承認・報告されました。

新型コロナウイルス対策関係など

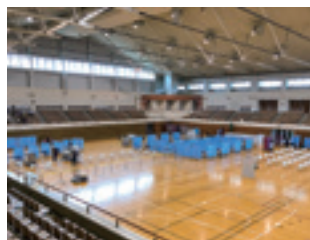
◆令和3年度高山市一般会計補正予算(第5号) **6億8千万円**

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業経費
- 新型コロナウイルス対策事業継続応援給付金

■主な質疑

問 65歳以上の高齢者に対するワクチン接種が7月末までに前倒しとなったが、接種体制は整っているのか。

答 ワクチン接種に従事する医師会、医療機関の協力や個別接種も当初の倍以上実施され、対象者の約9割の予約がある。7月末までに接種を完了できる見通しである。



問 新型コロナウイルス対策事業継続応援給付金の積算根拠と市の考えは。

答 岐阜県独自の一時支援金が一律10万円。市の応援給付金は、県の支援対象とならない事業者を支援するもの。県と同額の一律10万円とし、事業者間の公平性を期したい。

問 市の応援給付金は、一般消費者に対面販売・サービスを行っている市内事業者に加え、関連事業者とあるが、その範囲や判断基準は。

答 対面販売・サービスを行っている事業者に対し定期的に商品等を提供している事業者を想定。申請に当たっては、確定申告書の写し、取引を示す納品書、店舗の写真など客観的に判断できる書類の提出を求めていることとしている。

問 事業継続応援給付金は1回限りの給付金であるが、今後の状況等から再び給付する考えはないか。

答 今回は、県独自の一時支援金が行き届かない事業者を支援する趣旨で行うもの。今後起こりうる影響に対しては、国の月次支援金による支援制度の運用が想定されており、給付金事業は今回限りと考えている。